

【本日の内容】

(1) 【徳島県発達障がい者総合支援センター】

「発達障がいのある高校生・大学生の『社会に出る』をサポートする関係機関支援者による勉強会」の案内

(2) 【徳島県自殺予防協会】

「いのちのネットワーク研修会」のご案内

※ 本メールマガジンは、「とくしま孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム」及び「生活困窮者自立支援プラットフォーム」に参加いただいている団体の方々、「徳島県生活支援ネットワークポータルサイト」にご登録いただいている団体の方々へBCC送付による一斉送信でお送りしています。

※ 両プラットフォームの詳細や、これまでのメールマガジン・バックナンバーにつきましては、こちらのURLからご参照ください。

「<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kenko/chiikifukushi/7244074/>」

(1) 【徳島県発達障がい者総合支援センター】

「発達障がいのある高校生・大学生の『社会に出る』をサポートする関係機関支援者による勉強会」の案内

発達障がいの若者が社会に出て自分らしく生活するためには、自分のことをよく知り、困ったときに助けを求められることが

大切です。そのためには、周囲が適切に理解して支援することが必要です。学校から社会へのスムーズな移行を支えるため、

発達障がいのある学生を支援する関係者の方々を対象に勉強会を開催します。

たくさんの関係機関の皆様が集まる機会となりますので、ぜひご参加ください。

【日程】令和8年8月26日（水）午後1時00分～午後2時30分

【開催方法】オンライン（Google Meet）による「グループワーク」

（テーマ：発達障がいのある高校生・大学生等の就労に向けての支援）

【講師】鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授 小倉 正義 氏

プログラム（予定）：13:00～13:20 ガイダンス等

13:20～13:30 自己紹介・情報交換

13:30～14:30 グループワーク・まとめ

【対象者】：高校、大学及び専門学校の教職員、企業、就労支援機関、相談支援事業所、ハローワーク、地域若者サポートステーション、

グループワークで、「知りたい!」という希望の多かったトピックから、動画を作成して配信を予定しています。

皆様の希望により決定いたしますので、ぜひお越しください。

【申込方法・締切】令和8年8月14日（金）までにGoogleフォームでお申し込みください。

（URL：<https://forms.gle/Apq9rGB15jYPLB1BA>）

(2) 【徳島県自殺予防協会】

いのちの希望では、自ら命を絶つことを少しでも防ぐために、電話相談だけでなく関係機関で情報を共有し連携して活動することを目的とした「いのちのネットワーク研修会」を長年継続しております。この研修会は、毎月第一月曜夜、ふれあい健康館（Zoomでも参加可）で開催しております。

2026年度のテーマは、『わたしの転機』です。苦しみや悲しみを通して自らの生き方を大きく変える転機となった「人との出会い」、「書物や講演でのことば」、「身の回りで起こった事件」などについてご自分が経験した実体験をリアルに語っていただいております。

どなたでもご参加いただけ、参加費無料ですので、是非ご参加ください。

【開催日】2026年8月3日（月）18：30～20：00

【会場】徳島市ふれあい健康館（Zoomでの参加可能）第一会議室

【講師】たきもと なおみ 氏

【演題】「私の弱み・重荷」～摂食障害などを経験して～

（内容）思春期に摂食障害でつまづいた私。学校にも家にも居場所がなく、逃げ場と助けを求めて病院へ逃げ込むことを

選択した結果でした。色々な人との出会いや助けもあり、摂食障害からは脱しましたが、家族関係からくる

私の弱み・重荷により、その後も様々な困難や葛藤があり、自分自身に絶望し、「死」を求める時期もありました。

今のところは、あることを目標に比較的前向きに日々過ごせていると思います。

「弱み・重荷」の背景と、今に至るまでの過程をお話したいと思います。

【会費】無料

【申込先】いのちの希望事務局（徳島県自殺予防協会 菊池 正三）

電話088-652-6171 Mail : ikiru@inochinokibou.or.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

生活困窮・孤独孤立支援プラットフォーム事務局
（徳島県 保健福祉部 地域共生推進課内）

電話：088-621-2179

ファクシミリ：088-621-2913

Email : chiikikyouseisuishinka@pref.tokushima.lg.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

発達障がいのある 高校生・大学生の「社会に出る」をサポートする ～関係機関支援者による勉強会～

発達障がいの若者が社会に出て自分らしく生活するためには、自分のことをよく知り、困ったときに助けを求められることが大切です。そして、そのためには、周囲が適切に理解して支援することが必要です。

学校から社会へのスムーズな移行を支えるため、発達障がいのある学生を支援する関係者の方々を対象に勉強会を開催します。たくさんの関係機関の皆様が集まる機会となりますので、ぜひご参加ください。

◆ 日 程 令和8年8月26日（水）
午後1時00分～午後2時30分

◆ 開催方法 オンライン（Google Meet）による「グループワーク」
（テーマ：発達障がいのある高校生・大学生等の就労に向けての支援）

◆ プログラム（予定）
13:00～13:20 ガイダンス等
13:20～13:30 自己紹介・情報交換
13:30～14:30 グループワーク・まとめ

◆ 対象者 高校、大学及び専門学校の教職員、企業、就労支援機関、相談支援事業所、ハローワーク、地域若者サポートステーション、その他若者の就労支援に関わる機関等の職員 60名

◆ 申込方法・締切 令和8年8月14日（金）までにGoogleフォームでお申込みください。
（URL：<https://forms.gle/Apq9rGB15jYPLB1BA>）

留意事項 **参加無料**

ブレイクアウトルームに分かれてグループワークを行います。
できるかぎり、1人1台のデバイス（パソコンやスマホ等）でご参加ください。



申し込み用QRコード

グループワークで「知りたい!」という希望の多かったトピックから、動画を作成して配信予定!
皆様の希望により決定いたしますので、ぜひグループワークにお越しください。



講師

徳島県発達障がい者地域支援マネジャー
鳴門教育大学大学院学校教育研究科 教授
発達臨床センター所長

小倉 正義 氏

鳴門教育大学大学院学校教育研究科教授、同大学発達臨床センター所長。専門は発達臨床心理学。名古屋大学発達心理精神科学教育研究センター特任研究員、鳴門教育大学大学院学校教育研究科講師・准教授を経て、現職。大学で教鞭をとりながら、臨床心理士／公認心理師として様々な現場・地域で発達支援を行っている。

著書に『ギフテッド：天才の育て方』（学研プラス・共著）、『発達障害の子の気持ちのコントロール』『発達障害の子の気持ちの聞き方・伝え方』（合同出版・共著）、『発達障がいといじめ：発達の多様性に応える予防と介入』（学苑社・編著）『特別支援教育のはざまにいる子どもたち：ギフテッド・2E・境界知能』（金子書房・共編著）など

【主催】徳島県

【問合せ先】徳島県発達障がい者総合支援センター ハナミズキ

〒773-0015 小松島市中田町新開2-2 / 電話 0885-34-9001 / ファクシミリ 0885-34-9002